

大阪芸術大学特別演奏会

OSAKA UNIVERSITY OF ARTS

Special Concert 2025

～あなたに贈る特別なコンサート～



2025年12月4日 *Thu*

開演 18:30 開場 17:30
会場 フェスティバルホール

L.v.ベートーヴェン

「エグモント」序曲 作品84

交響曲第9番 ニ短調 作品125「合唱付き」

チケット

ご招待（事前申込制）

- 当日座席指定
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

主催

学校法人塚本学院

【マネジメント・ご予約・お問合せ】 大阪アートエージェンシー
06-6372-4583（平日9:00～17:00） info@o-art-agency.com

※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



© Rowland Kirishima

大友 直人 指揮

大阪芸術大学教授、東邦音楽大学特任教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

桐朋学園在学中にNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本のクラシック音楽界をリードし続けている。これまでに日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督、瀬戸フィルハーモニー交響楽団ミュージックアドバイザー。

東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、海外オーケストラからも度々客演として招かれ、ハワイ響においては20年以上にわたり定期的に招かれている。

小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはサヴァリッシュ、ヴァント、ライトナー、プロムシュエット、シュタインらに学び、タングルウッドミュージックセンターではバーンスタイン、プレヴィン、マルケヴィチらにも指導を受けた。



上野 舞 ソプラノ

咲くやこの花高等学校演劇科卒業。大阪芸術大学演奏学科卒業。同大学院博士前期課程修了、同時に校友会長賞受賞。第23回日本演奏家コンクール声楽一般A部門 第1位、併せて文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、神戸市長賞を受賞。第11回あおによし音楽コンクールプロフェッショナル部門 第1位。併せて大阪府知事賞、ハンナ賞を受賞。令和5、6年度山岡トロイメライ音楽財団奨学生。W.A.モーツァルト「魔笛」パミーナ役、大阪新音オペラティックコンサート「コーヒー・カンタータと愛の牧歌劇」リースヒェン役、「氷山ルリの大航海」キキ役、オーロラ妃役などのオペラのほか、L.v.ベートーヴェン「交響曲第九番」、W.A.モーツァルト「レクイエム」、G.F.ヘンデル「メサイア」などソプラノソロとしても活躍。

これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団らと共演。

2025年2月、両国国技館にて「5000人の第九」ソプラノソリスト。4月、日本センチュリー交響楽団メンバーとの共演者に抜擢され室内楽演奏会に出演。

文化庁文化芸術振興費補助金 新進演奏家育成プロジェクト 日本演奏連盟主催リサイタル・シリーズ選出アーティストとして2026年度 住友生命いずみホールにてソロリサイタル予定。



永松 圭子 アルト

大阪芸術大学特任教授、同志社女子大学嘱託講師。京都市立芸術大学音楽学部声楽専修卒業。同大学大学院音楽研究科修了。90年京都音楽協会賞受賞。94年第10回新・波の会日本歌曲コンクール第2位受賞。ドイツリート、日本歌曲、童謡・唱歌のコンサートやリサイタルを行い、パッハのカンタータ、オラトリオ、受難曲をはじめとして、ヘンデル「エジプトのイスラエル人」「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ハイドン「ネルソンミサ」「戦時のミサ」、ベートーヴェン「ミサ曲ハ長調」「第九」、ドヴォルザーク「スタバートマーテル」、ブリテン「キャロルの祭典」など宗教曲のソリストとして合唱団、オーケストラとの共演を重ねている。海外においてはドイツのベルリン（コングレスハレ）、ライブツィヒ（聖トーマス教会）、チェコのブラハ（ルドルフィナム）、イタリアのミラノ（カーサ・ヴェルディ）などで演奏経験を積む。また邦楽器との共演や、日本歌曲の新作初演も数多い。合唱指揮者としても活動、管弦楽付きの作品も指揮している。日本歌曲関西波の会、日本歌曲協会、日本ドイツリート協会、日本シューベルト協会、神戸フォーレ協会会員。



福井 雅志 テノール

大阪芸術大学演奏学科非常勤講師、早稲田摂陵高等学校吹奏楽コース非常勤講師。大阪芸術大学演奏学科卒業。同大学大学院博士課程（前期）修了。第7回日本演奏家コンクール大学の部第2位。第60回全日本学生音楽コンクール大阪大会第2位、全国大会入選。第48回なにわ芸術祭新進音楽家競演会新人賞。第15回大阪国際音楽コンクールエスポアル賞受賞。これまでに「フィガロの結婚」「魔笛」「カルメン」、東アジア文化事業オペラ公演「遣唐使物語」にて吉備真備田山文麻呂役（大友直人指揮）など多数のオペラに出演。またシュツ「十字架上のキリストの最後の7つの言葉」、パッハ「コーヒー・カンタータ」、フォーレ「レクイエム」、ベートーヴェン「交響曲第九番」「合唱幻想曲」などのソリストを務める。万葉オペララボスタジオメンバー。大阪新音フロイデ合唱団、合唱指導者。とんだばやし混声合唱団ボイストレーナー。三原剛氏に師事。



© AKIYA S.

三原 剛 バリトン

大阪芸術大学演奏学科教授、演奏学科長。大阪芸術大学卒業。卒業時に演奏学科長賞受賞。第22回日伊コンコルソ金賞受賞。第61回日本音楽コンクール第1位、併せて増澤賞、福沢賞、木下賞、松下賞を受賞。第4回五島記念文化財団オペラ新人賞を受賞し、奨学生としてドイツ・ケルンに留学する。1995年ハーゲン歌劇場ヴェルディ「トロヴァトーレ」のルーナ伯爵役で大成功を収め、ウィッテン、グンマースパッハ両歌劇場にも出演し好評を博した。国内においても「魔笛」（日生劇場）、オペラ「遣唐使～阿倍仲麻呂～」ほか数々のオペラに出演。

2001年びわ湖ホール、オペラ「アッティラ」（本邦初演）エツィオ役では朗々たる声のみならずその役者ぶりでも注目を集めた。

2006年ザルツブルグ音楽祭に招聘されイタリア国立RAIオーケストラによるヘンツェ作曲オペラ「午後の曳航」（ザルツブルク祝祭大劇場）に出演。同じくフィルハーモニー（ベルリン）、アウディトリウムRAI（トリノ）にも出演し好評を博す。

バリトン・カヴァリエーレ（騎士的バリトン）と評される豊かで気品溢れる声と多彩な表現力は、国内外に於いて多くの賞賛を集めている。グローバル東敦子賞、大阪文化祭賞など多数受賞。

オーケストラ

大阪芸術大学管弦楽団

合唱団

大阪芸術大学混声合唱団

フェスティバルホール

■ 京阪中之島線「渡辺橋」駅下車 12番出口直結

■ Osaka Metro四つ橋線「肥後橋」駅下車 4番出口直結

■ Osaka Metro御堂筋線・京阪「淀屋橋」駅下車 7番出口より徒歩5分

■ JR「大阪」駅桜橋口より徒歩11分

■ JR東西線「北新地」駅下車 11-5番出口より徒歩8分